

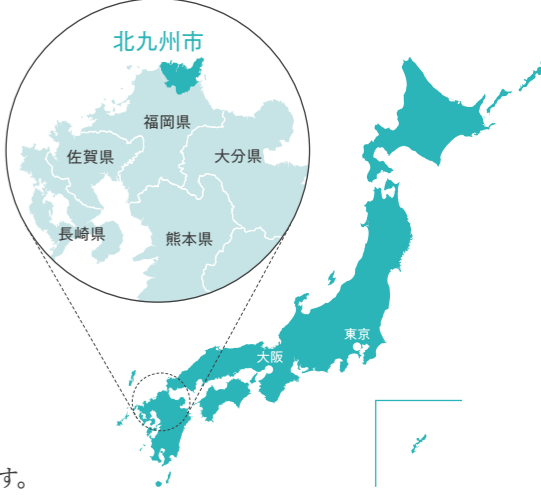


北九州市は、2023年2月10日に市制60周年を迎えます。この60周年を記念して、さらなる発展に向けたさまざまな事業を実施し、本市の魅力を発信していきます。

▲日本新三大夜景都市 北九州市
皿倉山からの夜景

「真の豊かさ」にあふれ、世界に貢献し、信頼される「グリーン成長都市」

1901年、官営八幡製鐵所が操業を開始して以降、北九州市は「ものづくりのまち」として発展し、日本の高度経済成長を支えてきました。一方、その過程で1960年代には、大気汚染や水質汚濁といった深刻な公害問題を抱えました。しかし、地域の婦人会をはじめとした市民、大学や企業、行政が一丸となって問題解決に取り組んだことにより、1980年代には環境庁(当時)から「星空の街」に選ばれるまでに大きく改善されました。この公害克服の経験で培った「市民力」や「技術」は、その後のESD活動によるまちづくりや、アジア諸国への環境国際協力などに生かされてきました。その取り組みは、SDGsの理念を先取りするものとして、2017年、国の「第1回ジャパンSDGsアワード」で特別賞を受賞、翌年には、アジアで初めてOECDの「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」に、そして同年、国内最初となる「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」にも選定されるなど、国内外から高い評価を受けています。北九州市は、「真の豊かさ」にあふれ、世界に貢献し、信頼される『グリーン成長都市』をビジョンに掲げた第2期「北九州市SDGs未来都市計画」に基づき、経済・社会・環境の三側面に統合的に取り組み、「日本一住みよいまち」の実現を目指していきます。



CONTENTS

- 3 | 全国、そして世界とつながる交通の「要」
- 5 | 世界の環境首都を目指す
- 7 | 新たな技術と豊かな生活を創り出すアジアの先端都市を目指して
- 9 | 子どもたちの未来を育みみんなの笑顔があふれるまちへ
- 11 | 北九州市の「暮らしやすさ」「住みやすさ」
- 13 | 北九州市の「遊ぶ」「観る」「食べる」
- 15 | 北九州市の「文化」「スポーツ」
- 17 | 北九州市の「データ」
- 18 | 北九州市の「あゆみ」



*イラストは表紙のみ列谷仁美さんの作品です。